

学校自己診断集計表(保護者むけアンケート)全体

H27・28 比較 上位10 下位10

H27				H28			
順位	診断内容	平均	A+B	順位	診断内容	平均	A+B
1	7 学習の内容・学校生活の様子を懇談や学級(学年・部)通信、連絡帳などによって、知ることができる。	3.67	96.0	1	25 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	3.78	99
2	24 学校は、保護者が授業を参観する機会を設けている。	3.67	97.0	2	24 学校は、保護者が授業を参観する機会を設けている。	3.75	100
3	34 個別の指導計画について、内容を確認する機会が設定されている。	3.65	93.0	3	26 学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。	3.74	99
4	25 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。	3.64	93.0	4	34 個別の指導計画について、内容を確認する機会が設定されている。	3.69	100
5	26 学校は、家庭への連絡や意思疎通を行っている。	3.62	93.0	5	10 学校は、子どものことについて保護者の悩みや相談に適切に応じてくれる。	3.68	97.1
6	27 学校が保護者に出す文書・事務連絡等は適切である。	3.62	91.0	6	14 運動会や遠足・宿泊学習・修学旅行などの学校行事は、参加しやすいよう工夫されている。	3.68	96.1
7	31 学校では、PTA活動が活発に行われている。	3.62	92.0	7	9 教職員は、子どもの学習状況や努力を適切・公平に評価している。	3.66	93.2
8	1 子どもは学校へ行くのを楽しみにしている。	3.6	94.1	8	12 子どもの心身の健康や障がいの状況について、気軽に学校に相談できる。	3.65	93.3
9	33 個別の指導計画について、本人・保護者のニーズを踏まえ作成されている。	3.6	92.0	9	21 地震や台風などの場合、生徒や保護者にその対応が知らされている。	3.65	95
10	37 個別の教育支援計画について、内容を確認する機会が設定されている。	3.59	90.0	10	35 学校は個別の教育支援計画の意義や内容等について、説明をしている。	3.65	96.1

30	5 教職員は、子どもの障がいについて理解している。	3.38	85.2	30	29 学校は、保護者や地域の人たちから意見を聞く機会を持っている。	3.44	80.2
31	29 学校は、保護者や地域の人たちから意見を聞く機会を持っている。	3.36	72.8	31	15 児童会・生徒会活動は活発である。	3.42	62.5
32	3 学校は特色のある教育活動に取り組んでいる。	3.34	85.1	32	4 学校は、保護者のニーズを踏まえた教育活動に取り組んでいる。	3.41	91.2
33	4 学校は、保護者のニーズを踏まえた教育活動に取り組んでいる。	3.29	87.1	33	30 学校は、子どもが他の学校の子どもたちと交流する機会を設けている。	3.36	84
34	15 児童会・生徒会活動は活発である。	3.22	48.5	34	6 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	3.3	59.6
35	6 子どもは、授業が楽しくわかりやすいと言っている。	3.15	55.0	35	23 学校は、施設・設備の点検、事故防止に配慮している。	3.29	71.9
36	16 ★子どもは、積極的に部活動に参加している。	3.1	67.8	36	20 学校運営に、校長のリーダーシップが発揮されている。	3.25	48.5
37	22 学校の施設・設備は学習環境面で満足できる。	2.97	69.0	37	22 学校の施設・設備は学習環境面で満足できる。	3.05	75.2
38	39 学校のホームページの内容は分かりやすい。	2.58	30.0	38	39 学校のホームページの内容は分かりやすい。	2.64	24
39	38 学校のホームページをよく見る。	1.99	27.0	39	38 学校のホームページをよく見る。	2.06	26.7

※ A+Bとは、A:よくあてはまる、B:ややあてはまるの肯定的意見の割合(%)を合計したもの